

教育再生会議第1次報告要旨

一一面参照

24日にまとまりた教育再生会議の第1次報告の要旨は次の通り。

■I 第1次報告の当たつての基本的考え方
私たちには、子供たち一人ひとりが充実した学校生活を送り、自ら夢と希望を持ち、未来に向かって多様な可能性を開花させ、充実した人生を送るために必要な力を磨くためで欲しいと思います。

いっぽう、専門材や国際的に活躍できる人材の養成が急務です。しかし、今日の学校教育は、学力低下や未履修問題、いじめや不登校、校内暴力、学級崩壊、指導力不足の教員、「事なき教員」とも言わるかわらぬ教員、教員の平和に対する意識等が保証されるべきで、絶対に教育が差を生み出

■II 教育再生のための具体的な取組み
基礎学力強化プログラム
ム+授業時間数の10%増加・薄々する教科書の改訂・学習指標を改訂して、学力向上を目指します。

【1】「ゆとり教育」を見直し、学力を向上する

【2】学校を再生し、安心して学べる規律ある教室にするため、校内暴力を絶対に許さない学校をめざす。いじめられた子供には、必ず対応し、その行為の悪かしさを認識させる上出席停止制度を活用し、立ち直りの支援を行なう。

【3】学校は、指導や懲戒活動による心の負担を減らすために、反社会的行動の発生を抑えるため、個別指導や別室での教育などを実施する。

【4】あらゆる手立てで、教職員の育ての恩を感謝できる先生を育てる。社会の多様な分野から優れた人材を積極的に採用する。

【5】保護者や地域の信頼を高め、校内暴力はなく、学校に安心して来る環境をつくる。

【6】教員の評価を校長による評議会で実施する。

【7】「社会総力」で子供の教育にあたる。家庭の対応、家庭は教育の原点。保護者が率いる問題発生に正面から向き合って、危機管理チームを設け、迅速に対応する。いじめを放置する、いじめを放散する、いじめを対応する、助けて支援窓口の整備を行う。

【8】皇慶草起業期は、運動の推進などを通じて、生活習慣の改善に努める。

今こそ、「社会総力」で教育を再生しなければなりません。私たちのは世界に開かれた「美しい国・日本」の実現をめざします。

【9】教育再生のための具体的な取組み
基礎学力強化プログラム
ム+授業時間数の10%増加・薄々する教科書の改訂・学習指標を改訂して、学力向上する

【10】学校を再生し、安心して学べる規律ある教室にするため、校内暴力を絶対に許さない学校をめざす。いじめられた子供には、必ず対応し、その行為の悪かしさを認識させる上出席停止制度を活用し、立ち直りの支援を行なう。

【11】学校は、指導や懲戒活動による心の負担を減らすために、反社会的行動の発生を抑えるため、個別指導や別室での教育などを実施する。

【12】教員の評価を校長による評議会で実施する。

【13】「社会総力」で子供の教育にあたる。家庭の対応、家庭は教育の原点。保護者が率いる問題発生に正面から向き合って、危機管理チームを設け、迅速に対応する。いじめを放置する、いじめを放散する、いじめを対応する、助けて支援窓口の整備を行う。

【14】皇慶草起業期は、運動の推進などを通じて、生活習慣の改善に努める。

【15】保護者や地域の信頼を高め、校内暴力はなく、学校に安心して来る環境をつくる。

【16】教員の評価を校長による評議会で実施する。

【17】「社会総力」で子供の教育にあたる。家庭の対応、家庭は教育の原点。保護者が率いる問題発生に正面から向き合って、危機管理チームを設け、迅速に対応する。いじめを放置する、いじめを放散する、いじめを対応する、助けて支援窓口の整備を行う。

【18】皇慶草起業期は、運動の推進などを通じて、生活習慣の改善に努める。

【19】保護者や地域の信頼を高め、校内暴力はなく、学校に安心して来る環境をつくる。

【20】教員の評価を校長による評議会で実施する。

【21】「社会総力」で子供の教育にあたる。家庭の対応、家庭は教育の原点。保護者が率いる問題発生に正面から向き合って、危機管理チームを設け、迅速に対応する。いじめを放置する、いじめを放散する、いじめを対応する、助けて支援窓口の整備を行う。

【22】皇慶草起業期は、運動の推進などを通じて、生活習慣の改善に努める。

【23】保護者や地域の信頼を高め、校内暴力はなく、学校に安心して来る環境をつくる。

【24】教員の評価を校長による評議会で実施する。

【25】「社会総力」で子供の教育にあたる。家庭の対応、家庭は教育の原点。保護者が率いる問題発生に正面から向き合って、危機管理チームを設け、迅速に対応する。いじめを放置する、いじめを放散する、いじめを対応する、助けて支援窓口の整備を行う。

【26】皇慶草起業期は、運動の推進などを通じて、生活習慣の改善に努める。

【27】保護者や地域の信頼を高め、校内暴力はなく、学校に安心して来る環境をつくる。

【28】教員の評価を校長による評議会で実施する。

【29】「社会総力」で子供の教育にあたる。家庭の対応、家庭は教育の原点。保護者が率いる問題発生に正面から向き合って、危機管理チームを設け、迅速に対応する。いじめを放置する、いじめを放散する、いじめを対応する、助けて支援窓口の整備を行う。

【30】皇慶草起業期は、運動の推進などを通じて、生活習慣の改善に努める。

【31】保護者や地域の信頼を高め、校内暴力はなく、学校に安心して来る環境をつくる。

【32】教員の評価を校長による評議会で実施する。

【33】「社会総力」で子供の教育にあたる。家庭の対応、家庭は教育の原点。保護者が率いる問題発生に正面から向き合って、危機管理チームを設け、迅速に対応する。いじめを放置する、いじめを放散する、いじめを対応する、助けて支援窓口の整備を行う。

【34】皇慶草起業期は、運動の推進などを通じて、生活習慣の改善に努める。

【35】保護者や地域の信頼を高め、校内暴力はなく、学校に安心して来る環境をつくる。

【36】教員の評価を校長による評議会で実施する。

【37】「社会総力」で子供の教育にあたる。家庭の対応、家庭は教育の原点。保護者が率いる問題発生に正面から向き合って、危機管理チームを設け、迅速に対応する。いじめを放置する、いじめを放散する、いじめを対応する、助けて支援窓口の整備を行う。

【38】皇慶草起業期は、運動の推進などを通じて、生活習慣の改善に努める。

【39】保護者や地域の信頼を高め、校内暴力はなく、学校に安心して来る環境をつくる。

【40】教員の評価を校長による評議会で実施する。

【41】「社会総力」で子供の教育にあたる。家庭の対応、家庭は教育の原点。保護者が率いる問題発生に正面から向き合って、危機管理チームを設け、迅速に対応する。いじめを放置する、いじめを放散する、いじめを対応する、助けて支援窓口の整備を行う。

【42】皇慶草起業期は、運動の推進などを通じて、生活習慣の改善に努める。

【43】保護者や地域の信頼を高め、校内暴力はなく、学校に安心して来る環境をつくる。

【44】教員の評価を校長による評議会で実施する。

【45】「社会総力」で子供の教育にあたる。家庭の対応、家庭は教育の原点。保護者が率いる問題発生に正面から向き合って、危機管理チームを設け、迅速に対応する。いじめを放置する、いじめを放散する、いじめを対応する、助けて支援窓口の整備を行う。

【46】皇慶草起業期は、運動の推進などを通じて、生活習慣の改善に努める。

【47】保護者や地域の信頼を高め、校内暴力はなく、学校に安心して来る環境をつくる。

【48】教員の評価を校長による評議会で実施する。

【49】「社会総力」で子供の教育にあたる。家庭の対応、家庭は教育の原点。保護者が率いる問題発生に正面から向き合って、危機管理チームを設け、迅速に対応する。いじめを放置する、いじめを放散する、いじめを対応する、助けて支援窓口の整備を行う。

【50】皇慶草起業期は、運動の推進などを通じて、生活習慣の改善に努める。